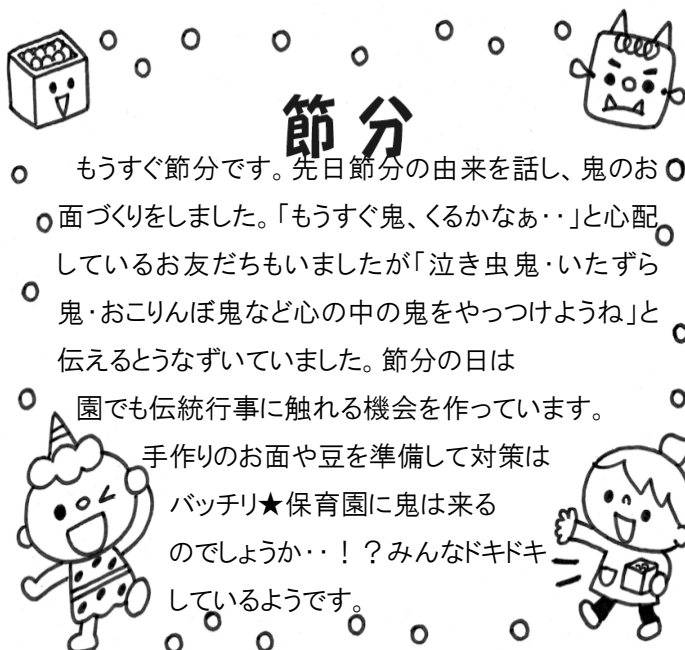


尚徳福祉会
おぐら保育園

寒気も緩み始め、戸外に出ると日差しが気持ちよく感じられるようになってきました。春が待ち遠しいですね！
最近はお部屋のおもちゃがバージョンアップし、あたい玩具や少し難易度が高くなった机上遊びに夢中になっています。難しい部分はお友だちに「教えて！一緒にやろう」と言って協力して作り上げる姿もみられます。kあ
今月は楽しい行事が盛りだくさん。まだまだ寒い日もありますので、引き続き感染症対策に油断せず過ごしていきたいと思います。



たてわり

2月に行う『なかよしらんど』の準備を仲良し家族で行っています。1日目は仲良し家族でお店屋さんごっこをする予定で、1月からお店で使うものの準備をたてわりのグループに分かれて行ってきました。たてわり活動が始まったころには、戸惑って涙が出たり、家族のお友だちと手を繋いでついていくのがやっとだったりしたみんなですが、先日の活動では年上のお友達にリードしてもらいながらも「これやっていい？」「できたよ～」などやり取りしながら活動に積極的に参加できている姿に成長を感じました。
当日は家族でお店番をし、各お店を回る予定です。「いつやるの～？」と日々楽しみにしています。

帰りのお仕度、自分たちで始めました

今まではコップ・歯ブラシ・汚れものは保育士やおうちの方がしまっていました。先月の途中から子どもたちが行っています。どうしても荷物がかさばってしまうこの時期、リュックの中にすべての荷物を入れるのに手間取っている子もいますが、どうにか工夫して入れようと頑張っています。

最近の子どもたち

○遊びの中でうまく折り合いがつかずに話し合いながら泣いてしまったAちゃんとBちゃん。一生懸命話していたので保育士はすぐに介入せず、そばで見守っていました。するとお互いに「さっきの○○嫌だったよ」「■■しないではなかった」「もうやらないでね」「ごめんね」と子どもたちの力のみで解決することができました。

○ある日のお昼寝前に保育士が作った“たかし”の素話を気に入ってくれて、よく「今日はたかしやる!？」とリクエストしてくれます。たかしシリーズはもう6作目に入りました。皆とおなじ4歳で保育園に通っている“たかし”が冒険するお話にみんな親近感をもつようです。“たかし”のピンチにはむくつと布団から起き上がり、真剣な顔でお話に入り込んでいます。

○タイヤを組み合わせたリマットをのせてバイクやお家づくり、魚釣りなどを行っています。タイヤが重たい時はお友だちと力を合わせて持ち上げたり、バイクには足を乗せる部分を作ったり、保育士が関心するアイデアが生まれる事もあります。